

第7回

Interactive Communication Meeting (ICM) for CDE「web型研修」



HIROTA YUSHI

『薬物療法』




HAYASHI ISAO

2024年 2月22日 (木)
20:00~21:40

共催：Interactive Communication Meeting (ICM) for CDE/住友ファーマ株式会社

後援：糖尿病療養指導士兵庫県連合会

 SMP-Approved

視聴申込 & 事前アンケート 「締め切り 2月21日(水)」

- 下記の **URL** または **2次元コード** にアクセスいただくと画面が開きます。
 - 登録フォームより必要事項をご入力後、**登録ボタン** を押してください。
 - 登録が完了しましたら数分後に事務局からメールをお届けします。
メール内の「**視聴URL**」にアクセス後、視聴画面となります。
- *リマインドさせていただく場合がございますが、その場合も同様のメールが届きます。

【2次元コード・URL】



https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_1z-h3q9DSP06c-HX2gmTZw

【Special Lecture Session】 20:00~20:45

座長

廣田 勇士 先生

神戸大学大学院医学研究科
糖尿病・内分泌内科学部門 准教授

最適な薬物療法を目指して作成された 2型糖尿病の薬物療法のアルゴリズムとは

演者

坊内 良太郎 先生

国立国際医療研究センター病院
副糖尿病総合診療センター長
同研究所糖尿病情報センター臨床情報研究室長

《Abstract》

日本人2型糖尿病においては、糖尿病の病態に応じた薬剤選択が重要です。

本講演では、最適な薬物療法を目指して日本糖尿病学会が作成した2型糖尿病の薬物療法のアルゴリズムについて概説します。

【Lecture Session】 20:45～21:15

座長

松田 友和 先生

糖尿病内科まつだクリニック
院長

1. 薬局における糖尿病治療への取り組みと課題 ～新潟県佐渡島の事例～

演者

光谷 良太 先生

株式会社アイサ/さど調剤グループ
代表取締役社長

《Abstract》

新潟県佐渡市は沖縄本島に次ぐ大きさを誇る有人離島で、2023年度9月現在、約5万人の島民が在住し、高齢化率は40%を超える。糖尿病治療含め医療の課題が尽きない地域での薬局における取り組み・現状を紹介。

2. 病院薬剤師による シックデイカード導入に向けた取り組み

演者

頓宮 弘子 先生

岡山済生会総合病院
薬剤部

《Abstract》

シックデイでは血糖値の上下動が激しく懸念されることから糖尿病薬を休薬・減量したほうがよいケースがある。しかしシックデイルールの説明を受けていても十分に自己活用できていない患者は多い。そこで日本くすりと糖尿病学会が作成したシックデイカードを導入するために行った取り組みを報告する。

【Talk Session】 21:15~21:40

『薬物療法について深掘りする』

事前アンケート、当日のQ&Aにて頂いたご質問をもとに、薬物療法について深掘りしていきます。

ファシリテーター

廣田 勇士 先生

神戸大学大学院医学研究科
糖尿病・内分泌内科学部門 准教授

林 功 先生

林医院 院長

「CDEJ」(日本糖尿病療養指導士)

認定更新のための研修会として CDEJ<第2群>0.5単位 申請中

下記条件を満たす方に、受講参加証を郵送致します。

- ✓事前申し込みフォームにて、参加証を希望された方
 - ✓研修開始時・終了時・および研修途中1回以上の計3回以上、それぞれが異なる「キーワード」を提示し、開催日中にすべてのキーワードを正しく提出された方
 - ✓会当日までに下記の事務局まで郵送費として『84円切手』を送付頂いた方
- ※当日不参加の場合の切手のご返送は致しかねますのでご了承ください。

《事務局》

〒658-0015 神戸市東灘区本山南町8-6-26 東神戸センタービル12F

担当者：住友ファーマ（株） 佐々木淳一

E-mail : junichi.sasaki@sumitomo-pharma.co.jp

「糖尿病療養指導士兵庫県連合会」

認定更新のための研修会として 2単位 申請中

下記条件を満たす方に、受講参加証のPDFをメールにてお送り致します。

- ✓講演会中に提示する、すべてのキーワードを、開催日中に正しく提出された方

ご入力いただく「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます。